

9/24 認知症の方の気持ちを学ぶ



▲「どうされましたか」とゆっくりとした口調で話しかける児童。

西在田小学校4年生14人が、福祉学習として「認知症サポーター養成講座」を受けました。

児童は、小椋智子さん（ねひめキャラバン・メイト）から、寸劇などを交えて加齢と認知症による物忘れの違いや声かけのポイントなどを教わりました。岡本友莉華さんは「恥ずかしがらずに声かけができるようになりたい」と話しました。

10/2 バレーボール全国大会に出場



▲「来年は今年以上の成績を」と誓った松尾さん（左）と西村さん。

加西市は、8月13～16日に大阪市で行われた「全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権」に出場した「PAOPAO組」の西村圭悟さん（30歳・別府町）と松尾一史さん（28歳・大工町）に、今後の活躍を期待して文化・スポーツ振興賞賜金を贈呈しました。

チームは予選を突破し、決勝トーナメントの3回戦まで進み、ベスト16に入りました。

9/27 市内選手が好成績「トライアスロン」



▲ため池（皿池）を2周泳ぐ選手。

全国でも珍しい、ため池を利用した第5回トライアスロン大会が善防公民館周辺コース（スイム1.5km、バイク40km、ラン10km）で開催され、市内外から個人競技とリレー競技に235人が参加しました。

■市内の入賞者

- 30～39歳男子 2位 柴本浩成さん（若井町）
- 30～39歳女子 2位 菅生綾子さん（繁昌町）
- 40～49歳女子 1位 阿部美智子さん（北条町北条）
- 60歳以上男子 1位 西村賢造さん（別府町）



▲豊かな自然の中を駆け抜ける選手。



▲スタートから約3時間後、家族と一緒にゴールする選手。

ふるさと加西は風土記1300年

事業の取り組み等を紹介

かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載

子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト

かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決

10/4 特攻隊員を哀悼し平和を祈る



▲鶉野平和祈念の碑苑の前に献花する参列者。

鶉野平和祈念の碑苑保存会は、太平洋戦争中に鶉野飛行場から特攻隊として出撃し戦死した隊員を哀悼する「平和祈念祭」を鶉野飛行場跡地で行い、全国から元隊員や遺族など約500人が参列しました。式典では、黙祷や献花などが行われ、戦没者の冥福を祈りました。

式典は今回が最後となり、今後も地域で慰霊祭を行い、子どもたちに戦争の記憶を語り継いでいきます。

10/9 「ハリマ王にんにく」を植え付け



▲約20センチ間隔で1つずつ丁寧に植え付けをする児童。

賀茂小学校2年生20人が、同校農園で加西の特産「ハリマ王にんにく」の植え付け体験をしました。「ハリマ王にんにく」は、85年以上の歴史があり、他の品種にない鮮烈な香りや味が特徴です。

児童は、「ハリマ王にんにく研究会」のメンバーと約160個を植え付けました。今後、草引きなどをして、来年6月頃に収穫し、給食で味わいます。

10/11 3年ぶり 伝統の綱引獅子舞

市の民俗文化財に指定されている綱引獅子舞が、綱引八幡神社で同保存会により3年ぶりに奉納されました。獅子舞は13演目あり、地元小学生の踊りなども行われました。



▲高さ約6mのはしごの上で華麗に舞う獅子舞と介添え役の狐。

クライマックスの「谷渡り」では、山形に組んだはしごを獅子舞と介添え役の狐が一段一段登りながら、太鼓や笛の音に合わせて舞う姿に、観客が魅了されました。

10/13 児童と大学生が協力して柿を収穫



▲神戸大学農学部の学生と一緒に収穫する児童。

九会小学校3年生50人が、神戸大学食資源教育研究センターの協力で「柿の収穫体験」をしました。

児童は「色が赤くて形の良い四角い柿を探す」と大学生から教わり、渋柿の平核無柿（ひらたねなしがき）を収穫。その後、二酸化炭素に浸す装置で渋みを取る方法などを学びました。山口雄大くんは「甘くなった柿を給食で食べるのが楽しみ」と笑顔でした。

まちの出来事

加西市のことなら

ホームページがより見やすくなりました。スマートフォンにも対応

加西市ホームページ

加西市

検索

テレビで緊急情報「まちなび」



サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信

災害に備えて「かさい防災ネット」



災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信

